

## 地域解決型キャリア教育支援

### 『高校生議会』に57名が参加しました

2月5日（火）に、可児市議会主催の「高校生議会」（可児市役所5階委員会室・議場で開催）へ生徒57名（1年生47名、2年生10名）が参加しました。

第1部（16～17時）では、7名くらいの生徒に、2名の市議会議員のグループを8班作り、各班でアイスブレイクによる自己紹介の後、可児の歴史に関連した2019年度開催予定の山城サミットや、2020年放送予定の明智光秀を主人公としたNHK

大河ドラマ「麒麟がくる」を契機に、これからの可児市のPRや集客について意見交換を行い、様々な意見を出しながら、発表用の紙にまとめていきました。

第2部（17～18時）では、議場に移動して、第1部でまとめられた内容の報告とそれに対する質疑応答を行いました。どのグループも、堂々と自分たちの意見を発表していました。「裏切り者のイメージが強い明智光秀の良い点をアピールしていきイメージ変化を図る」「インスタ映えするスポットの設置」「SNSの活用や、宣伝用QRコードの作成」「可児市の独自のスイーツの販売」など様々な意見が出ました。

可児市長からも、可児市活性化に向けた可児高生への協力依頼や、期待の言葉を頂きました。

